

各位

上場会社名 株式会社 ホーブ  
 代表者 代表取締役社長 政場 秀  
 (コード番号 1382)  
 問合せ先責任者 取締役経営管理部長 吉田 周史  
 (TEL 0166-83-3555)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年8月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## ● 業績予想の修正について

平成31年6月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年7月1日～平成30年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,007	64	64	53	70.75
今回修正予想(B)	1,806	26	28	27	36.05
増減額(B-A)	△200	△38	△35	△26	
増減率(%)	△10.0	△59.6	△55.8	△49.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年6月期第2四半期)	2,257	△14	△12	△15	△19.87

平成31年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年7月1日～平成31年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,677	52	51	41	54.78
今回修正予想(B)	3,477	13	16	12	16.63
増減額(B-A)	△200	△38	△35	△29	
増減率(%)	△5.5	△73.5	△69.1	△69.7	
(ご参考)前期実績 (平成30年6月期)	3,870	△63	△59	△64	△84.43

平成31年6月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年7月1日～平成30年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,956	63	63	53	70.09
今回修正予想(B)	1,760	25	26	26	34.77
増減額(B-A)	△196	△38	△36	△26	
増減率(%)	△10.0	△60.0	△57.7	△50.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年6月期第2四半期)	2,216	△16	△14	△16	△21.73

平成31年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年7月1日～平成31年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,572	43	42	35	46.81
今回修正予想(B)	3,376	5	6	6	7.98

増減額(B-A)	△196	△38	△36	△29	
増減率(%)	△5.5	△88.3	△85.3	△83.0	
(ご参考)前期実績 (平成30年6月期)	3,780	△70	△66	△68	△89.68

#### 修正の理由

(第2四半期累計期間連結業績予想修正の理由)

主力であるいちご果実・青果事業のいちご果実販売において、夏秋期は新品種「夏瑞／なつみずき」(品種登録名「ペチカほのか」)の販売が堅調に推移いたしました。しかしながら、最需要期となるクリスマス期は、取引先からの受注数量が減少したことで、見込んでいた売上高に至りませんでした。利益面においても、直前の寒波の影響もあり、市場への入荷数量落ち込みに伴い仕入価格が高騰し、固定価格での販売先に対する利益が圧縮されました。この結果、いちご果実・青果事業の売上高および利益が当初予定を下回りました。

また、馬鈴薯事業の種馬鈴薯販売において、秋作向け産地の作況が悪く、供給が不足したことに加え、春作向けの受注数量減少も重なり、販売数量を確保することができませんでした。一方で青果馬鈴薯は、市場価格が低迷していることで販売を控えたため、見込んでいた売上高および利益を下回る結果となりました。

以上の理由により、第2四半期累計期間連結業績予想を修正いたします。

(通期連結業績予想修正の理由)

主力であるいちご果実・青果事業においては、いちご果実の最需要期であります12月のクリスマスの影響により第2四半期連結会計期間までの仕入及び販売が、他の四半期連結会計期間に比べ多くなる季節的変動があります。また、馬鈴薯事業において販売の中心となる春作種馬鈴薯は、その植付時期の影響で販売時期が第2四半期連結会計期間に集中する傾向にあります。このため、第2四半期までの業績を踏まえて下半期の見通しを勘案した結果、第2四半期までの落ち込みをカバーするには至らないと予想されることから、連結の業績予想を上記のとおり修正いたします。

(第2四半期累計期間個別業績予想修正の理由)

第2四半期累計期間連結業績予想修正の理由と同様であります。

(通期個別業績予想修正の理由)

通期連結業績予想修正の理由と同様であります。

以上